

「議会改革推進特別委員会」設置

12月定例会

12月定例会は、12月9日から、16日まで開かれました。
 今回の定例会(第4回)では、平成23年度一般会計ほか各特別会計補正予算(12月補正)、神石高原町税条例等の一部を改正する条例の制定・神石高原町教育委員の任命同意など14議案を原案のとおり可決、神

石高原町議会改革推進特別委員会の設置に関する決議、国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める意見書の2件を採択しました。
 一般質問では、11人の議員が、当面する行政課題をただしました。

議会改革推進特別委員会の設置決議案を可決

議会改革推進特別委員会設置の決議案が提出され、賛成多数で可決しました。

ための議会改革をさらに推進すべきであります。

議員問自由討議の推進、住民参加型議会、積極的な情報公開、議会報告会の開催、CATVを利用した議会情報公開、議会基本条例制定、議員定数や報酬の適正化など検討が必要です。

地方分権時代を迎え、地方議会の果たすべき役割はより大きくなりました。本町発足以来、町長と議会は三元代表制の機能を十分発揮しまちづくりを積極的に取り組んできました。

議会機能の充実、議会の活性化の方

策などを調査・検討・実践することを目的に、神石高原町議会改革推進特別委員会を設置しました。
 委員の定数は、14人です。

委員長 寄定 秀幸
 副委員長 小川 清治

しかし、住民の負託に、より応えるためには議員自らによる議会活性化の

議会政策提言

平成22年度に引き続き、「町民の皆さんからのご意見」や日常の議会活動で得た事項について取りまとめ、政策提言を行いました。

- ①無医地区からの通院者に対する利便性の向上
 - ◇ふれあい号の充実
 - ◇幹線での乗り換えでなく、直接病院までの通院対応
 - ◇家までの送り迎えの実現
 - ◇通院費の無料化(75歳以上、障害者)
- ②町立病院の医師・看護師確保のための基金制度を創設
 - ◇医師・看護師資格養成費用の奨学金と入学支度金
 - ◇新規採用時支度金、60歳退職者の再雇用
 - ◇基金を利用して人材育成経費の充実に努める
- ③農業法人(担い手)育成制度
 - ◇農業法人、担い手法人の組織化促進
 - ◇農業公社を「富農支援センター」に再編
- ④産直市場の改革
 - ◇3店舗の経営統合
 - ◇出荷者組合の統合、横の連携の強化
 - ◇ポイントカードの導入・まるごと市場のあり方の検討
 - ◇さんわ182ステーションの改修整備

新年のごあいさつ

謹んで初春のお祝辞を申し上げます。
 町民の皆様には、初春をお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。
 今年は神石高原町が誕生して八年の節目を迎えます。神石高原町議会といたしましても『人と自然が輝く高原のまちづくり』を目指して、今後さらに創意工夫を重ねて参りたいと決意を新たにしております。
 どうか本年も相変わらぬ御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

神石高原町議会議長

岡崎 奠

